



# 大塚教育

令和8年度 5月号  
文京区立大塚小学校  
校長 山下 智美  
3946-3421

## 大塚小学校の素敵どころ

副校長 三好 紀子

1年生と転入生、そして新しい教職員が大塚小学校の仲間入りをして1ヶ月が経とうとしています。どの教室をのぞいても、子供たちは新しいクラスに慣れ、真剣な表情や笑顔、活発な発言や交流など、意欲的に楽しみながら学ぶ姿がたくさん見られます。1年生は、先生の質問に対して、全員が一斉に元気よく手を挙げていました。これら子供たちの姿は、大塚小学校の素敵どころだと感じています。

素敵どころとして、「挨拶」も挙げるすることができます。今回の「大塚教育」で、挨拶について触れている先生方がたくさんいることからもうかがえると思います。現在、特に6年生が率先して大きな声で挨拶をしてくれており、それが下級生の手本となり、全校で挨拶の輪が広がっているように感じます。挨拶はできて当たり前ですが、それを続けることや、丁寧な言葉遣いで、親しさや優しさ、明るい気持ち、元気を添えて伝えることは、意識しないとできません。学校でも指導を続けていきますが、ご家庭や地域の協力が不可欠ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

「全校で仲が良い」も素敵どころだと思っています。今、6年生が当番で、毎朝、1年教室へ行って、1年生の荷物出しや名札付けなどを手伝っています。1年生の目線に合わせて声を掛けたり関わったりし、時には1年生のペースに合わせて手を出さず見守る様子も見られ、とても微笑ましいです。また、4月22日(水)に行われた「1年生を迎える会」は、計画委員会の子供たちが司会進行をし、1年生は6年生と手をつなぎ、6年生に優しくリードされながら入場してきました。各学年の発表では、大塚小学校について1年生が分かるように工夫を凝らし、2～5年生は「給食」や「行事」等を紹介する言葉、6年生は「校長先生の名前は？」などの3択クイズを披露しました。そのお礼として、1年生は「ドキドキドン！1年生」を元気いっぱい歌いました。1年生のために、僕たち・私たちのために発表してくれる上級生のお兄さん・お姉さんのためにと、それぞれ練習を重ね、当日は、様々な場面で自然と拍手が沸き起こり、クイズではみんなが参加し盛り上がり、大塚小学校の一体感を感じさせる温かな会となりました。

これからも、子供たちの素敵になろう、学校を素敵にしようと思う気持ちや頑張る姿をしっかりと認め、評価しつつ、大塚小学校の「素敵」を探し続けます。そして、子供たち自身が「素敵」をたくさん見付けてくれることを願っています。

最後になりますが、5月16日(土)に「みどりスポーツフェスティバル」を開催します。本格的な練習が今週から始まりました。本番では、子供たちの日頃の体育の成果をご覧いただき、応援いただきますようお願いいたします。

### 5月の生活目標 「すすんであいさつをしよう」 生活指導主任 富田 康輔

大塚小学校の朝は、元気な挨拶が飛び交っています。6年生が1年生のお世話をしており、登校後の準備の中で、「おはようございます！」と声を掛け合う姿が見られ、1年生も6年生も自然と笑顔になっています。その様子を見てみると、こちらまで気持ちがよくなります。

また、主事さんに「ありがとうございます」と伝えたり、給食後に調理員さんへ「おいしかったです」と声を掛けたりする子どもたちの姿も見かけます。学校の中で交わされる挨拶が、人と人とのつながりをつくっていることを実感します。

「おはようございます」「こんにちは」「いただきます」「さようなら」など、挨拶には様々な言葉があります。さらに挨拶は、言葉だけでなく、表情や目線、立ち止まって体を向けることなど、態度によっても気持ちが伝わります。子どもたちが、自分も周りの人も気持ちよく過ごせるよう、日々の生活の中で挨拶の在り方について考え、行動できるように指導していきます。